

「家がいいね」 第220号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2022.9.2

国破れて 山河在り



8月は戦争を思いだしました。街は空襲の惨禍でも草木は繁りベビーブームも来しました。その赤子が、75歳超えの時代です。遠い国で生活基盤を根こそぎ破壊し尽くす映像が今届きます。海山河を追われ、流浪の行方も分らぬ戦争は悲惨そのものです。

そして、今年の故郷の盆踊りは・・・



明日の3日(土)の夜で、踊り納めになります。3年ぶりの故郷の風景も、目に刻んできました。「遠きにありて思ふもの」なれど、街を歩きたびこの身体が覚えていいるものが、少し疼いてきます。

風景の中に歴史がある



長良川源流の上にある、ひるがの高原の冬は雪も深く厳しいものです。蛭ヶ野は戦後に満蒙からの引揚者が開拓を始めました。水は日本海へ流れを変え、御母衣ダムに水没した莊川の先は合掌造りの白川郷です。戦後に突貫でのダム工事は米国の重機が山を削り、莊川桜も湖底に沈め移植させました。戦の痕跡は生活の底にあると感じました。

ひとりぼっち

工藤直子

コロナが3年も続いている間に、社会の孤独はさらに深く、高齢者から子供、働き盛り世代にも広がります。孤独に浸らぬようにしたいものです。

「ひとりぼっち」は さびしいね
「ひとりぼっち」は せつないね
あなたも どこかで そう思っているのかしら
だしたら「ひとりぼっち」が
ふたり いるのね

「ひとりぼっち」は さむいわね
「ひとりぼっち」は なきたいね
みんなも どこかで そう思っているのかしら
だしたら「ひとりぼっち」は
いっぱい いるのね

そう思ったら
なんだか にぎやかな「ひとりぼっち」
そう思ったら
なんだか あたたい「ひとりぼっち」

クリニックメンバーが交代しました

顔ぶれが変わりますが、在宅の気持ちは今まで以上に温かく保ちます。よろしくお願ひします。

家の生活を支えるために力をいれて参ります。
在宅相談がすぐにできるように受付を作りました。ホームページの表紙部分を見て下さい。もちろん、電話でも相談できます。

自宅での人生を期間まで「いせ在宅医療クリニック」 編隊は24時間対応可能な在宅療養支援診療所です。

いせ在宅医療クリニック 0596-20-8104

・HOME ・新着情報 ・在宅医療の笑顔 ・自宅での人生を ・ブログ ・広報紙「家がいいね」 ・リンク ・アクセス

自宅での人生を 最期まで支援します
在宅医療

在宅医療 やすらぎの編隊から本来の治癒力が生まれる
通院が困難な患者さん、病院を遠征して自宅で療養される患者さんのご自宅を医師が定期的に訪問し、診療を行います。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	○
午後 12:00~	○	○	○	○	○	○	○

【診療案内】
診療科：内科・心療内科・精神科
休診日：木曜日・日曜日・祝日
駐車場：7台完備
※訪問診療は24時間対応

在宅患者様のWEB受付はこちら



自宅での人生を 最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御薊町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105

メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp
<http://isezaitaku.com>



→バックナンバー閲覧可